

# 介護の訓練を受講して安定した就職を目指しています

受講者の本音をインタビュー「求職者支援訓練を受講した感想は？」Vol.4

(一社) 日本ヒューマンケアサービス協会 外国人のための介護初任者研修養成科



新型コロナウイルスによる雇用情勢の悪化は、非正規労働者の多い定住外国人を直撃しているといわれています。そんな中、介護初任者研修の資格を取得して安定した就職を目指す受講者に話を伺いました。



- ・以前は主人とともに飲食店で働いていましたが、コロナで仕事がなくなりました。
- ・介護だったら長く安定して働くことができると思ったので、この訓練を受講しました。
- ・介護の専門用語は難しいけど、先生は優しく教えてくれるし、仲間同士でも教え合って頑張っています。
- ・勉強や資格は、日本で長く働くための武器になると思うので訓練修了まで頑張りたいです。

- ・以前は介護施設で働いていましたが、コロナの影響で仕事がなくなりました。
- ・介護の仕事は好きで続けたかったので、介護初任者研修の資格が取れるこの訓練を受講しました。
- ・母国では高齢者の世話は日常生活の一部なので、介護に悪いイメージはないです。
- ・日本語は難しいし、介護の専門用語はもっと難しいです。でも、先生は優しく教えてくれるし、仲間もいます。頑張る気持ちが大切だと思っています。
- ・もう一度介護施設で働くときは、この訓練で勉強したことを活かして役に立ちたいと思います。

訓練を実施したヒューマンケアサービスの担当者にも話を伺いました。

- ・今回のクラスは、約半数がフィリピンの方で、残りの半分はペルーなどの南米系の方でした。
- ・特にフィリピンは大家族が多く高齢者を大切にす国なので、介護は日常生活の一部のようです。
- ・受講者は全員日本で暮らす外国人（定住者、永住者、日本人の配偶者等）なので、日本の生活習慣にも慣れていきますし、日本で働いていくという覚悟を持って勉強されています。受講意欲も高いです。
- ・前職は工場に働いていたという人も多いため、時間にはキッチリしていますしマナーも良いです。
- ・外国人は明るくコミュニケーション力が高いので介護職向きだと思います。人手不足の業界ですし、介護施設で働く外国人職員の評判も良いので、以前に比べて外国人を雇用する介護施設も増えてきていると思います。

(2020.10)

